

# 小野薬品ESG説明会

～企業価値向上に向けて～

2021年3月22日

# 注意事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

以下に、事業展開上のリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項を挙げますが、これらに限定されるものではありません。

- ( i ) 新製品開発の失敗
- ( ii ) 医療保険制度の改革による事業環境の変化
- ( iii ) 競合品や後発品の影響により、期待した成果を得られない可能性
- ( iv ) 第三者による知的財産の侵害等
- ( v ) 自然災害や火災などで、生産の停滞・遅延発生による製品供給の滞り
- ( vi ) 市販後の医薬品における新たな副作用の発現
- ( vii ) 為替レートの変動や金利動向

また、この資料には医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれていますが、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

# 本日の内容

1. 企業理念とサステナビリティ
2. マテリアリティの特定と進捗

## 企業理念

### 病気と苦痛に対する人間の闘いのために

Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain

#### めざす姿

### 熱き挑戦者たちであれ

いままでにない革新的な医薬品を届けるという強い意志を持ち、個々の力を結集して、全力で挑戦することが、私たちに託された使命です。そして私たち小野は、患者さんご家族、医療担当者と共に、病気や苦痛と闘う、誰よりも熱き挑戦者であり続けます。

#### 行動原則

#### 小野は、世界を変えるチームとなる

私たちが成し遂げようとしているのは、誰もが到達していない挑戦なのだから、最先端の英知と連携して、志をひとつに、心をひとつに、チームの力を結集していく。

#### 小野は、壁にぶつかった時ほど奮い立つ

前例のない挑戦なら、壁に直面するなど、当然のこと。苦しい時ほど、創意工夫とあくなき挑戦を繰り返し、立ちほだかる壁を乗り越える。

#### 小野は、矜持を胸に行動する

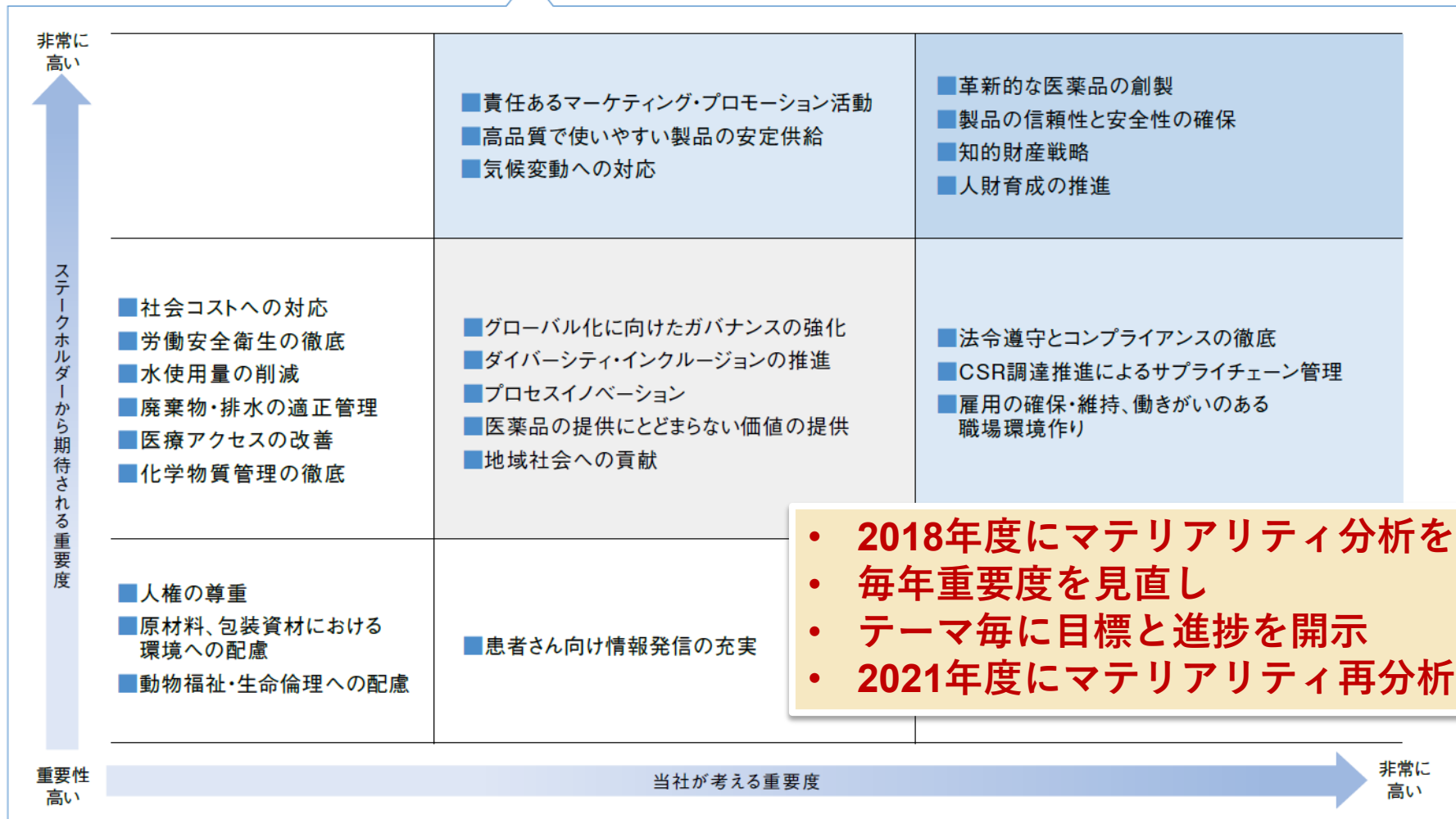
忘れてはならないことがある。それは、医薬品に携わるものとしての誇りを持つこと。そして、世界の人々が待つ、希望の担い手となること。

当社が持続的に成長するために



# マテリアリティの特定

## マテリアリティの特定プロセス



# マテリアリティの進捗

## マテリアリティの特定プロセス



非常に高い ↑ ステークホルダーから期待される重要度 ↓ 重要性高い	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 責任あるマーケティング・プロモーション活動</li> <li>■ 高品質で使いやすい製品の安定供給</li> <li>■ <b>気候変動への対応</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>革新的な医薬品の創製</b></li> <li>■ 製品の信頼性と安全性の確保</li> <li>■ 知的財産戦略</li> <li>■ <b>人財育成の推進</b></li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社会コストへの対応</li> <li>■ 労働安全衛生の徹底</li> <li>■ 水使用量の削減</li> <li>■ 廃棄物・排水の適正管理</li> <li>■ <b>医療アクセスの改善</b></li> <li>■ 化学物質管理の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>グローバル化に向けたガバナンスの強化</b></li> <li>■ ダイバーシティ・インクルージョンの推進</li> <li>■ プロセスイノベーション</li> <li>■ 医薬品の提供にとどまらない価値の提供</li> <li>■ 地域社会への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 法令遵守とコンプライアンスの徹底</li> <li>■ <b>CSR調達推進</b></li> <li>■ 雇用の確保・維持、働きがいのある職場環境作り</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人権の尊重</li> <li>■ 原材料、包装資材における環境への配慮</li> <li>■ 動物福祉・生命倫理への配慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 患者さん向け情報発信の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>本日は青枠のテーマについて進捗をご紹介します</b></li> </ul>
	当社が考える重要度		非常に高い

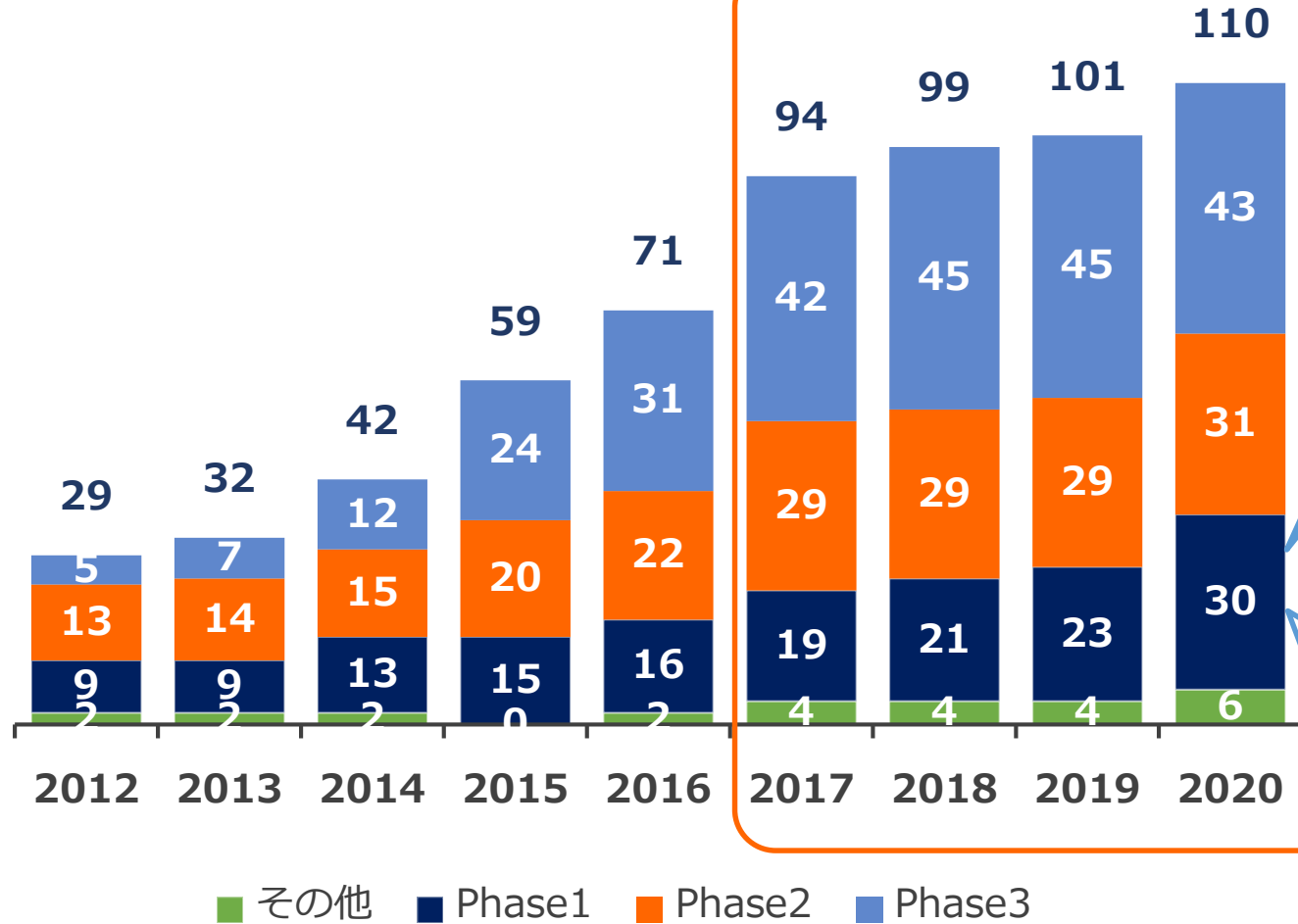
# 革新的な医薬品の創製



# 開発パイプラインの拡充 - スピードアップ・成功確率向上

臨床試験数推移  
(Phase毎)

試験数



## オプジーボ併用

- ONO-4578** EP4拮抗剤
- ONO-7913** 抗CD47抗体

## P1段階にある 主な化合物

- ONO-7684** FXIa阻害剤
- ONO-4685** PD-1作動剤
- ONO-2808** S1P5作動薬
- ONO-2909** DP拮抗剤
- ONO-2910** シュワン細胞分化促進剤
- ONO-7475** Axl・Mer阻害剤

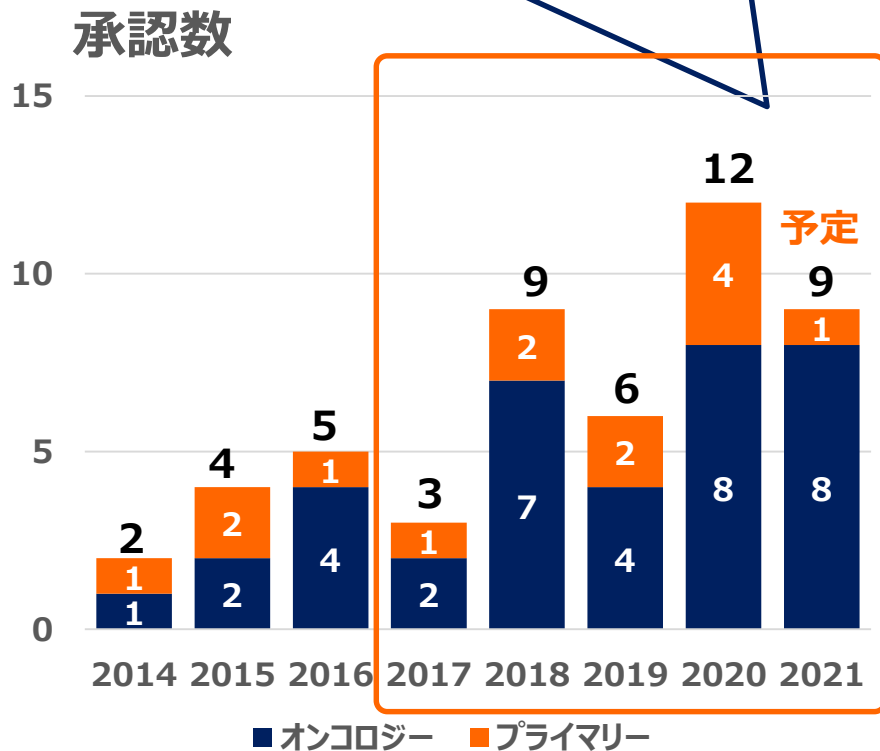
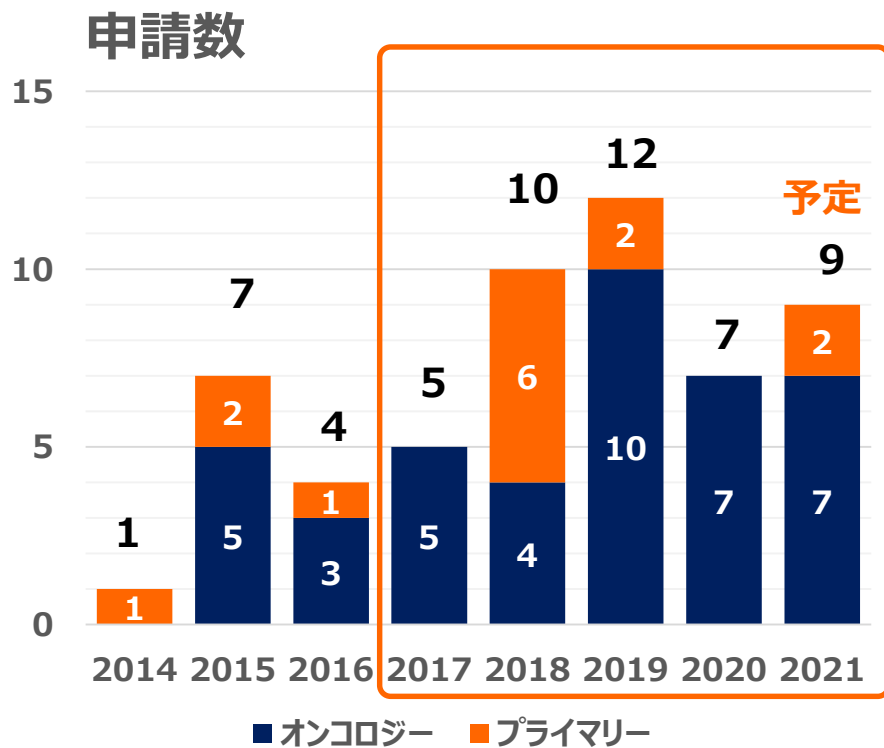
# 申請・承認数（日本）

日本

ニュース解説

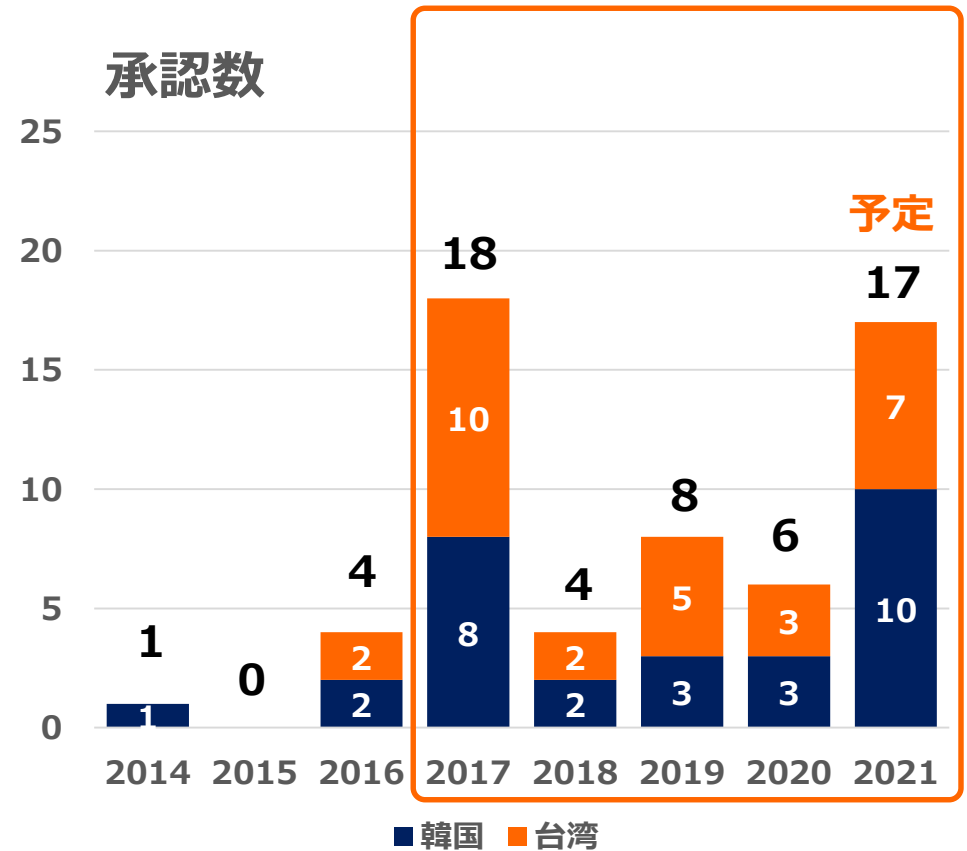
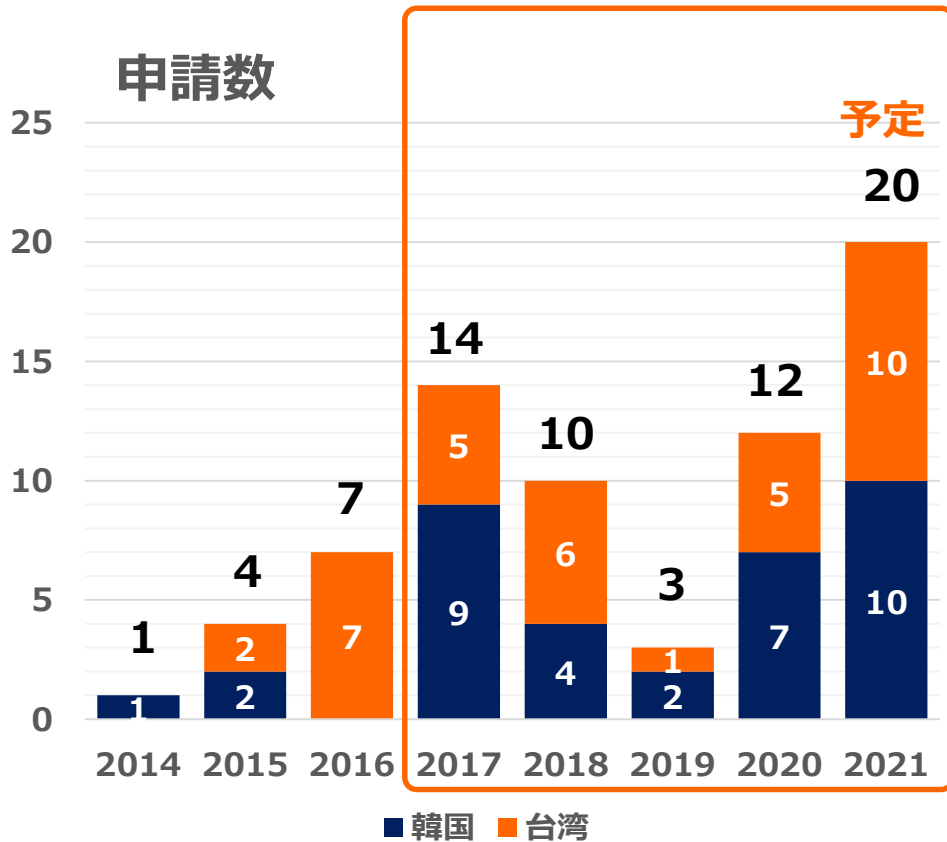
AnswersNews  
AnswersNews - 製薬業界で話題のニュースがよくわかる

2020年国内承認取得ランキング…トップは11承認の小野薬品



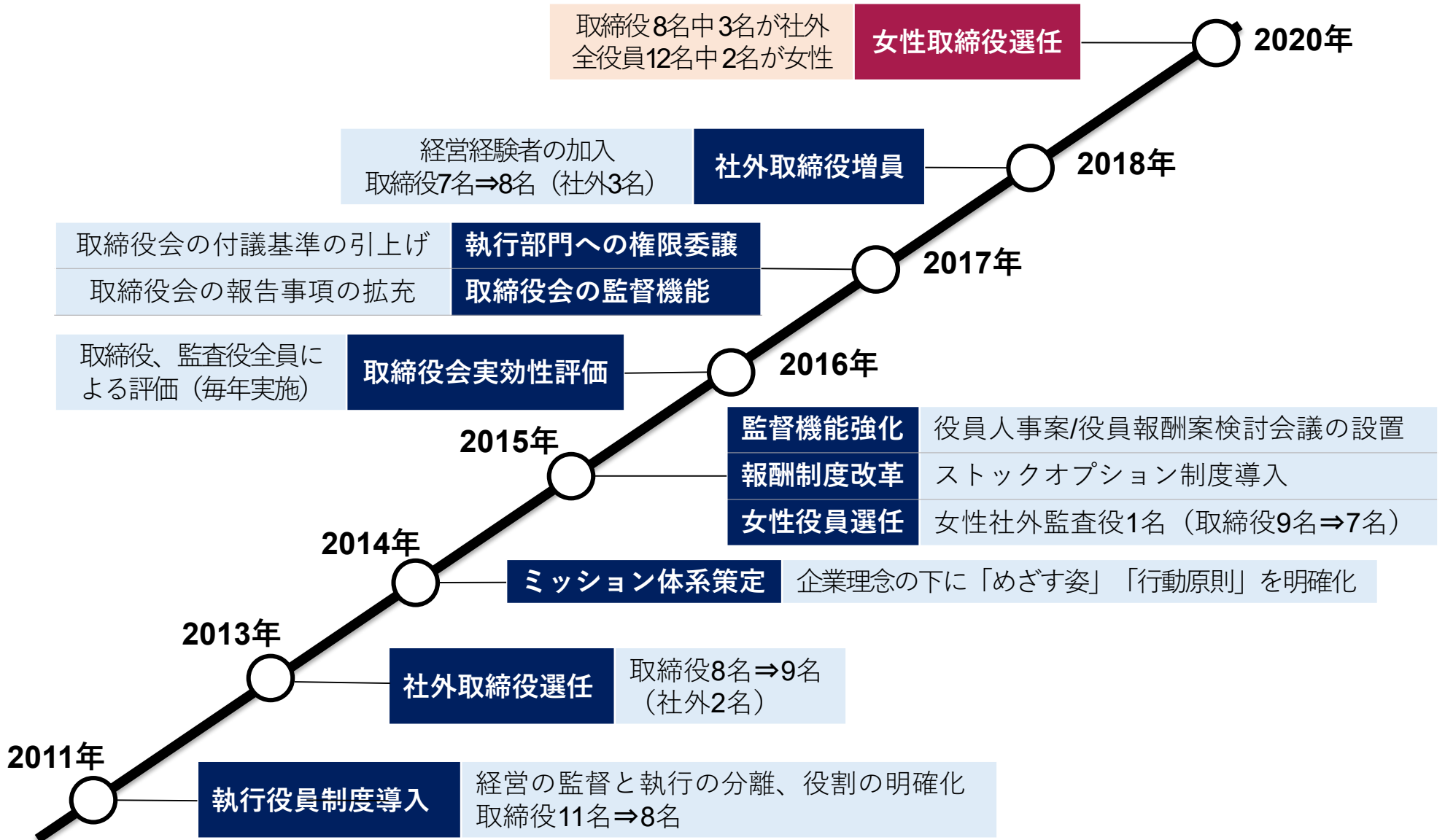
# 申請・承認数（韓国・台湾）

## 韓国・台湾



# ガバナンスの強化

# ガバナンス強化の取り組み



# 社外取締役

## 構成等

取締役会の監督機能の強化、経営の透明性、業務執行の的確性の維持・向上を図る観点で、取締役8名中3名を社外取締役としている。



**栗原 潤**

キャノングローバル戦略研究所  
研究主幹

政治経済、企業戦略等を専門とする研究者として、国内外の幅広い知見に基づき、当社の経営を監督。  
ガバナンスやリスク管理に関する知見も豊富。



**野村雅男**

岩谷産業株式会社  
相談役

上場企業の社長経験者として、組織運営を主導し、数多くの複雑な経営判断を重ねてきた経験に基づき、当社の経営を監督。



**奥野明子**

甲南大学  
経営学部教授

女性の労働や人事評価制度等を専門領域とする経営学者の視点で当社の経営を監督。

# 役員人事案検討会議・役員報酬案検討会議

ガバナンス上重要な役員人事、役員報酬について、独立性の高い社外取締役を主要なメンバーとする会議体で議論し、経営の透明性・客観性を確保

	社内取締役		独立社外取締役		
	相良 暁	辻中聡浩	栗原 潤	野村雅男	奥野明子
役員人事案検討会議	議長	○	○	○	○
役員報酬案検討会議	議長	—	○	○	○

役員人事案検討会議	役員報酬案検討会議
<ul style="list-style-type: none"> <li>●取締役、監査役の候補者選考</li> <li>●後継者計画についての議論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●固定報酬、業績連動報酬に係る評価および報酬額の審議</li> <li>●健全な成長を促す報酬制度として機能するよう監督</li> </ul>

# 取締役報酬

## 取締役（社外取締役を除く）

**固定報酬**  
(約7割※)

+

**短期インセンティブ**  
(約2割※)  
・ 取締役賞与

+

**長期インセンティブ**  
(約1割※)  
・ 株式報酬型 S O

経営者報酬データベースも参考にしながら、会社の事業規模や役職等を勘案して適切な水準に設定

持続的成長を実現するための健全なインセンティブ  
⇒ **成果を総合的に評価**

- ・ **業績指標**（売上、営業利益等）
- ・ **定性的指標**（中期的経営課題との紐づけ）
- ・ **外部要因等**

株主の皆様と同じ目線で中長期的な企業価値の向上を図るインセンティブ

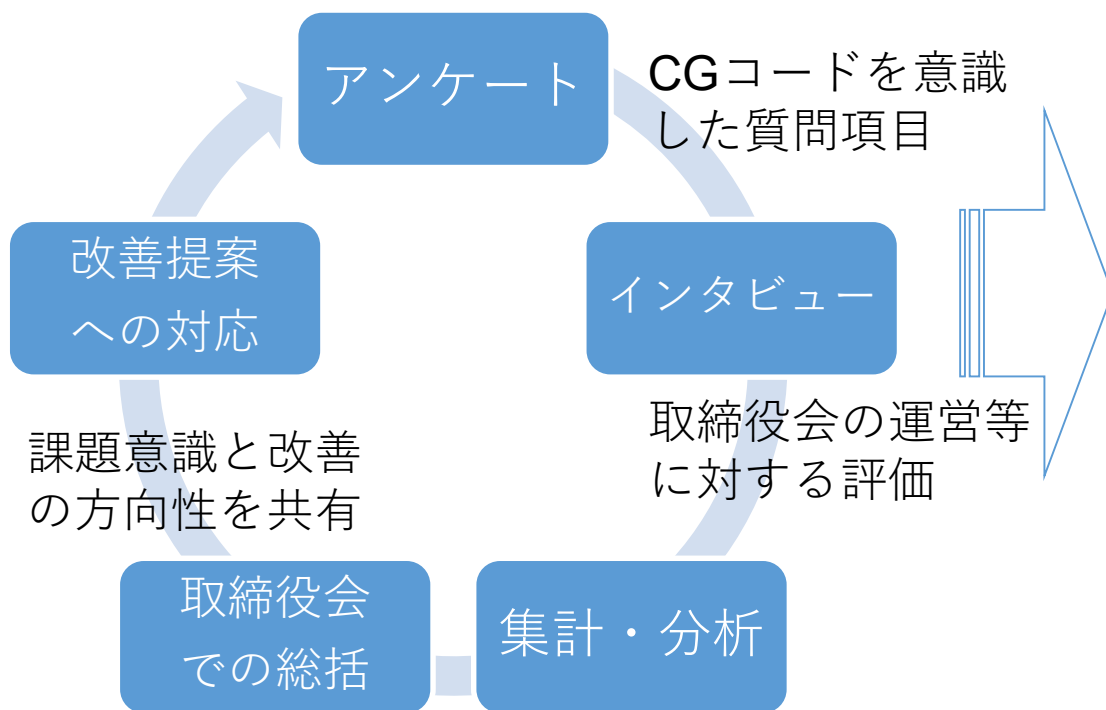
⇒ **将来にわたる持続的成長に向けた意思決定を重視**

※ 比率の妥当性は、その時々々の経営課題、事業環境等を踏まえて判断



# 取締役会の実効性評価

毎年取締役および監査役全員による取締役会実効性評価を実施  
質問票とインタビューによる自己評価を行い、取締役会の改善に活用



## 取締役会の実効性向上に寄与

### 【昨年からの変化・改善】

#### ●取締役会の構成

⇒ 女性取締役（女性の労働、人事評価制度等の研究者）の招聘

#### ●取締役会の監督機能

⇒ 中長期的な経営に関する議論の拡充

#### ●投資家視点の共有等

⇒ アナリストレポートの共有、投資家と社外取締役の対話

# 政策保有株式の縮減

資本効率の更なる向上やコーポレート・ガバナンス・コードを巡る環境の変化に鑑み、2018年11月から3年間かけて、2018年3月末（111銘柄、1,671億円）に対して、約30%相当の政策保有株式を縮減する

	2018年3月末	2020年9月末	縮減率
保有銘柄数	111 銘柄	79 銘柄	- 28.8 %
貸借対象表上計上額	1,671 億円	1,425 億円	- 14.7 %
2018年3月末時価ベース	1,671 億円	1,320 億円	- 21.0 %

# 今後の課題

## 取締役会の役割・機能

- ・ グローバル化を見据えた議論の深化
- ⇒ 慎重かつ大胆な経営判断

## 社外取締役の役割

- ・ ガバナンス上の役割拡大
- ⇒ 役員人事・報酬決定プロセスにおける更なる関与

## 報酬制度

- ・ 短期/中長期の経営課題に見合ったインセンティブ
- ⇒ 株主・投資家との目線合わせ

# 人財の育成

# 人財育成（全階層向け研修）

職位		階層別研修	手上げ研修	自己啓発	その他	
管理職	マネージャー	マネージャー研修	手上げ研修	通信教育・オンライン英会話・資格試験補助	ダイバーシティマネジメント	
	マネージャー相当職	▲ マネージャー昇格者研修 基幹社員昇格者研修				
一般社員	プレマネージャー	▲ 一般社員最上位等級昇格者研修				
	中堅社員	入社5年次研修				
		入社3年次研修				
	新入社員	新入社員フォローアップ研修				
新入社員導入研修						
				キャリアプランニング研修	患者目線の意識向上プログラム（医療機関研修他）	ミッションステートメント理解・浸透ワークショップ

# 人財育成（次期経営者育成研修）

職位		次期経営者育成研修	
管理職	役員	選 抜 型 研 修	グ ロ ー バ ル 研 修
	マネージャー		
マネージャー相当職			
プレマネージャー			
一般社員	中堅社員		
	新入社員		

## 【選抜型研修】

実施目的：経営者層としての自覚、自律を醸成

主要研修カリキュラム：階層を分け設定

- ◆ 役員向け研修は1階層、マネージャー向け研修は2階層に分け研修を実施
- ◆ 役員向け研修は経営議論中心（他社経営者との交流含む）
- ◆ マネージャー向け研修は経営の全体像理解、リーダー論等で構成

人財プール状況（目標プール数・現状）

- ◆ 役員プール（目標20名）
- ◆ マネージャープール
  - ・部長職プール（目標100名）
  - ・室長・課長職プール（目標200名）

今後より若い世代からの有望な人財育成を強化

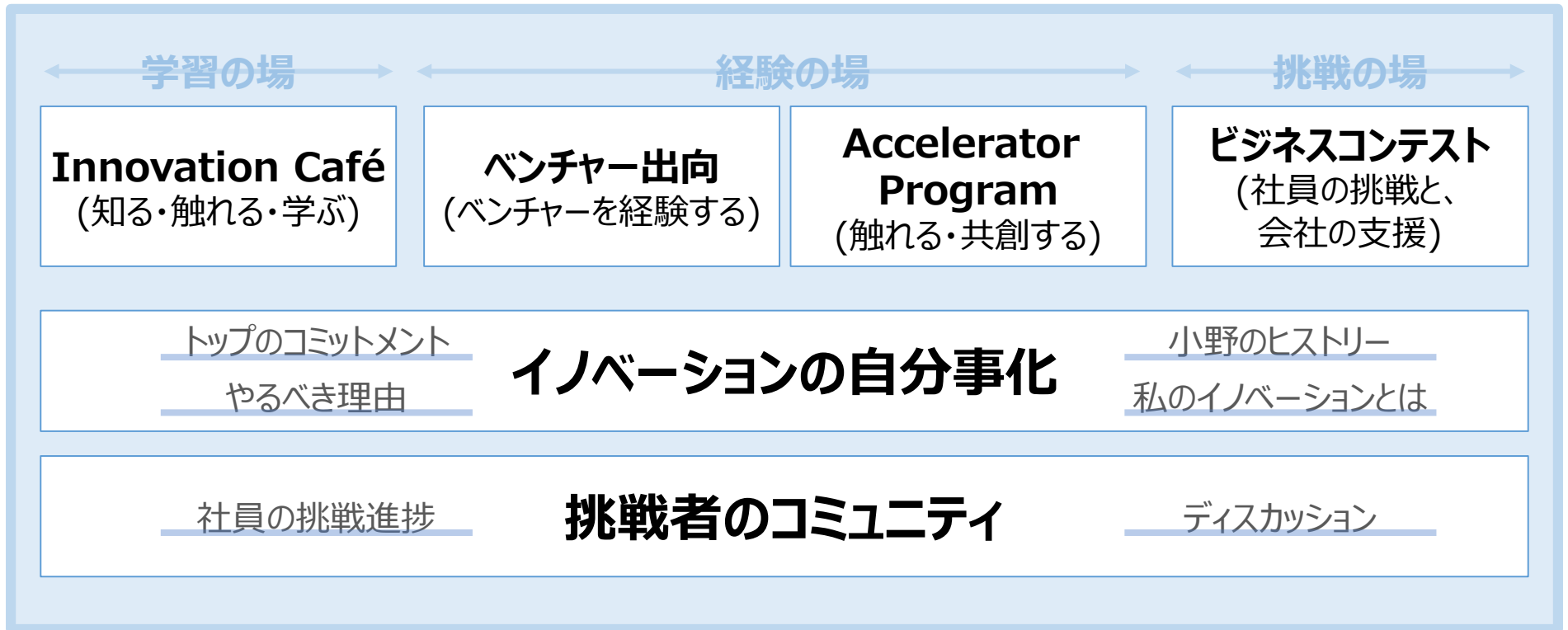
## 【グローバル研修】

実施目的：グローバルで活躍でき、リーダーシップを発揮できる人財の育成

主要研修カリキュラム

- ◆ 環境適応力、リーダーシップ、グローバルビジネススキル等で構成
- 人財プール（目標200名）

# Ono Innovation Platform



## Ono Innovation Platform

社員一人一人が必ずこれを実現するという強い意志を持ち、  
今の「出来ない」を「出来る」に変える仲間との挑戦のコミュニティ

# 女性活躍推進

## 計画期間

2016年4月1日～2021年3月31日（5年間）

## 目標

①平成 29 年度採用より新卒総合職に占める女性の採用率 40%を目指す

目標  
未達

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年（予想）
女性比率	35.1%	48.8%	33.8%	40.3%	40.2%

②直近 5 年間に入社した新卒総合職の社員について女性の定着率を男性の定着率と比較して 90%以上を目指す

目標  
達成

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年（12月末）
定着率の 男女差	96.8%	95.1%	95.6%	98.9%	97.2%



# 女性活躍推進（課題と対策）

## ①女性管理職比率、管理職候補層の女性比率が低い



### 目標：管理職候補層の女性割合15%以上にする

- ・管理職を含め将来のキャリアを具体的イメージできるように、性別を問わずキャリアを考える機会を提供する
- ・次期管理職育成の風土醸成のため、部下のキャリア支援に関する仕組みを提供する

## ②職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備



### 目標：男性の育児関連休暇制度取得率75%以上にする

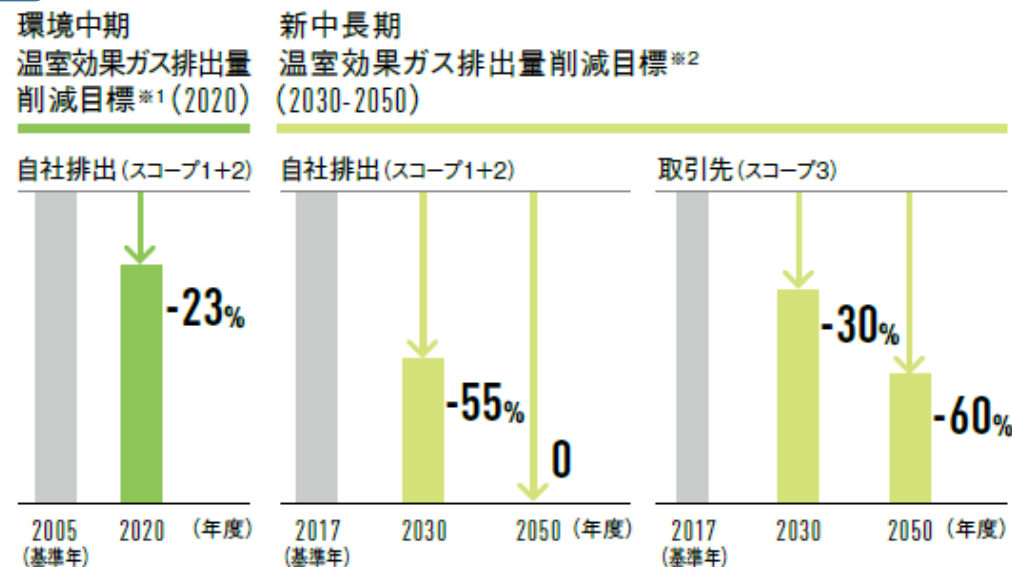
- ・出産後、上司と本人に育児休業ならびに育児参加奨励休暇の取得を推奨するメールを送信
- ・制度周知の機会を増やす
- ・今ある育児関連両立制度を周知する

# 気候変動への対応

# 環境ビジョン（2019年6月策定）



## 1 温室効果ガス



## 2

### ● 水使用量

2030年度に、水資源使用量(取水量)を生産数量原単位で15%削減する。(2017年度比)

## 3 廃棄物

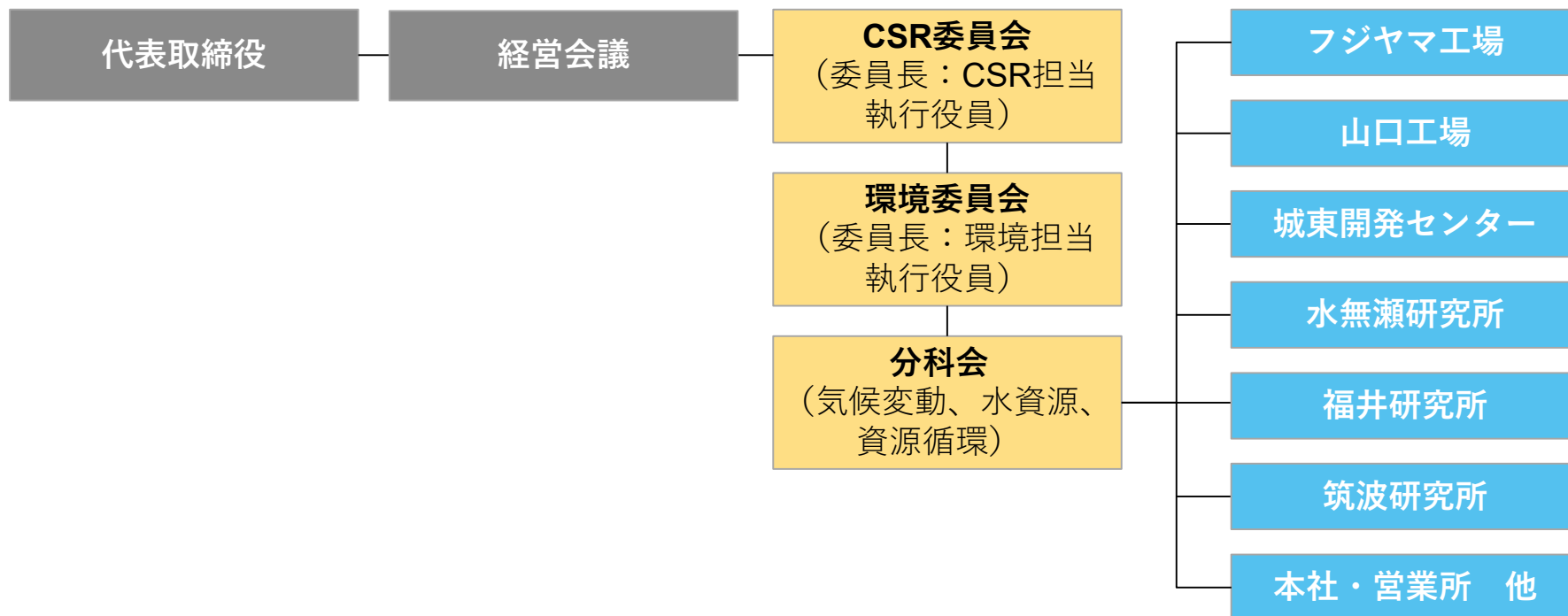
1. 産業廃棄物の最終処分量を毎年1%以下とする。(※)

※非リサイクル(=埋立・単純焼却)の割合を総量の1%以下とすることを、当社の「ゼロエミッション」の基準と定義しています。

2. 2030年度に、産業廃棄物の排出量を生産数量原単位で15%削減する。(2017年度比)

3. 事業活動において、環境負荷低減を促進していく。

# 環境推進体制



## ■ ISO14001に準拠した環境マネジメントシステム（生産事業所）

生産事業所名	取得状況
フジヤマ工場	取得済み
山口工場	21年度に取得予定

# 環境目標



THE CLIMATE GROUP 



SCIENCE  
BASED  
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

- ・ 自社排出は「1.5°C未満」（SBTi承認）に沿った自社目標に基づき活動。
- ・ 事業活動で使用する電力を100%再生可能エネルギーで調達することをめざす国際イニシアティブ「RE100」に、2020年6月加盟。

## 「ECO VISION 2050」達成に向けたロードマップ(温室効果ガス)

	中長期目標		2019年度目標
	2030年 (マイルストーン)	2050年 (究極のゴール)	
温室効果ガス 排出量 自社排出(スコープ1+2)	2017年度比 <b>55%</b> 削減	<b>0</b>	2017年度比 <b>8.4%</b> 以上削減
再生可能エネルギー 利用率 再生可能エネルギー利用量/ 全電力消費量	<b>55%</b> 以上	<b>100%</b>	<b>8.4%</b> 以上

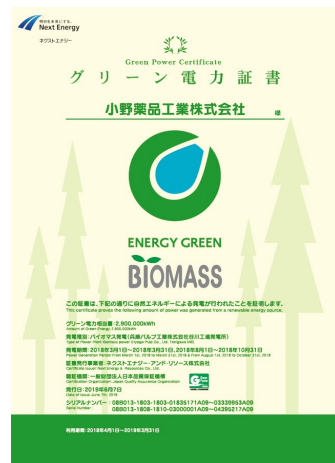
※詳細は、「Science Based Targets initiative (SBTi)」(英語)のホームページ  
(<https://sciencebasedtargets.org/>)をご参照ください。

# 排出量削減活動

## ◆再生可能エネルギーの導入 太陽光発電の導入(水無瀬研究所)



## グリーン電力証書



## ◆電気需要の平準化(日中使用電力のピークシフト) 大容量蓄電システム(山口工場)



- ・夜間の蓄熱システム
- ・コージェネレーションシステム

## ◆省エネルギー設備への更新

## 熱源設備の更新(水無瀬研究所)



モジュールタイプ  
ヒートポンプチラー

# 製品の環境負担低減

項目	目標
廃棄物	・ 事業活動において、環境負荷低減を推進する

## 製品の包装に対する取り組みを強化

- ・ プラスチックを含めた包装材使用量の削減
- ・ 認証取得紙の使用
- ・ 使用インクの変更

### ◆プラスチック削減に向けた取り組み

注射剤包装箱のトレイ（中仕切り）をプラスチック製から紙製へ変更することに成功しました。これにより、年間4,800kgのプラスチック使用量削減（見込み）および体積減少（1箱あたり48%）につながります。

〈変更前の包装〉



〈変更後の包装〉



# TCFDに基づく情報開示

- ・ TCFDが提言する「ガバナンス」「戦略」「リスク・機会の管理」「指標と目標」への対応を開示。
- ・ リスクの全社的リスクマネジメントへの統合、および年度更新を推進。

## 気候変動に関するリスク

要因		バリューチェーン	リスクと影響		財務影響*	管理手法
1.5℃をめざす社会	規制によるリスク	自社	炭素税の負担増	気候変動に関する規制が強化され、温室効果ガス排出量への炭素税負担が増加する可能性がある	19億円	1.5℃目標に沿った温室効果ガス排出量削減目標(スコープ1+2)の達成、そのための省エネルギー・再生可能エネルギー投資計画の実施
		調達先	調達価格への炭素税の転嫁	気候変動に関する規制が強化され、調達先の温室効果ガス排出量にかかる炭素税負担が増加し、当社調達価格へ転嫁されコストが上昇する可能性がある	6億円	温室効果ガス排出量削減目標(スコープ3)の達成、そのためのサプライヤーへのエンゲージメントの強化
4℃上昇した場合	物理的影響によるリスク	自社、製造委託先、サプライヤー	洪水リスク(急性)	急性的な台風等の被害(洪水)リスクが大きくなり、製造設備毀損による操業の中断や貯蔵設備の毀損により収益の低下を招く可能性がある	46億円	主要拠点への非常用発電機導入および定期メンテナンス、ERMへの気候リスクの統合、取引先との協力体制の確保、複数供給先の確保
			水不足リスク(慢性)	長期的な水資源枯渇により、水の使用制限による操業の中断が発生し、収益の低下を招く可能性がある	21億円	サプライチェーン全体にわたる水リスク管理の強化(取引先選定プロセスに気候変動による水不足の影響を勘案、複数供給先の確保)

## 気候変動に関する機会

要因		バリューチェーン	機会と影響		財務影響*	管理手法
1.5℃をめざす社会	資源の効率性による機会	自社	高効率製薬プロセス	高効率製薬プロセス(グリーン・サステイナブル・ケミストリー等)技術の導入により、原材料コストの削減等の機会となり得る	23億円	資源効率に関する指標の設定や体制の整備
4℃上昇した場合	事業による機会	顧客	予防・治療製品	温暖化により疾病動向が変化した際に、それらに対する既存医薬品(温暖化影響のオゾン層破壊によるメラノーマ疾患等)の需要が高まる、または新薬を開発販売することで収益に好影響を及ぼす可能性がある	5億円	既存医薬品の効能拡大、新規化合物ライブラリーの充実、パートナーシップの活用等
1.5℃をめざす社会	評判による機会	投資家、顧客、採用市場	企業価値向上	当社の気候変動への取り組みが、顧客からの信頼獲得、従業員の定着、採用市場での評価向上、ESG投資家からの評価向上等の企業価値創出に寄与することが想定される	(企業価値創出として寄与)	実施した活動結果の適正な外部公表

\*財務影響:1.5℃もしくは4℃における2020~2030年の最大値

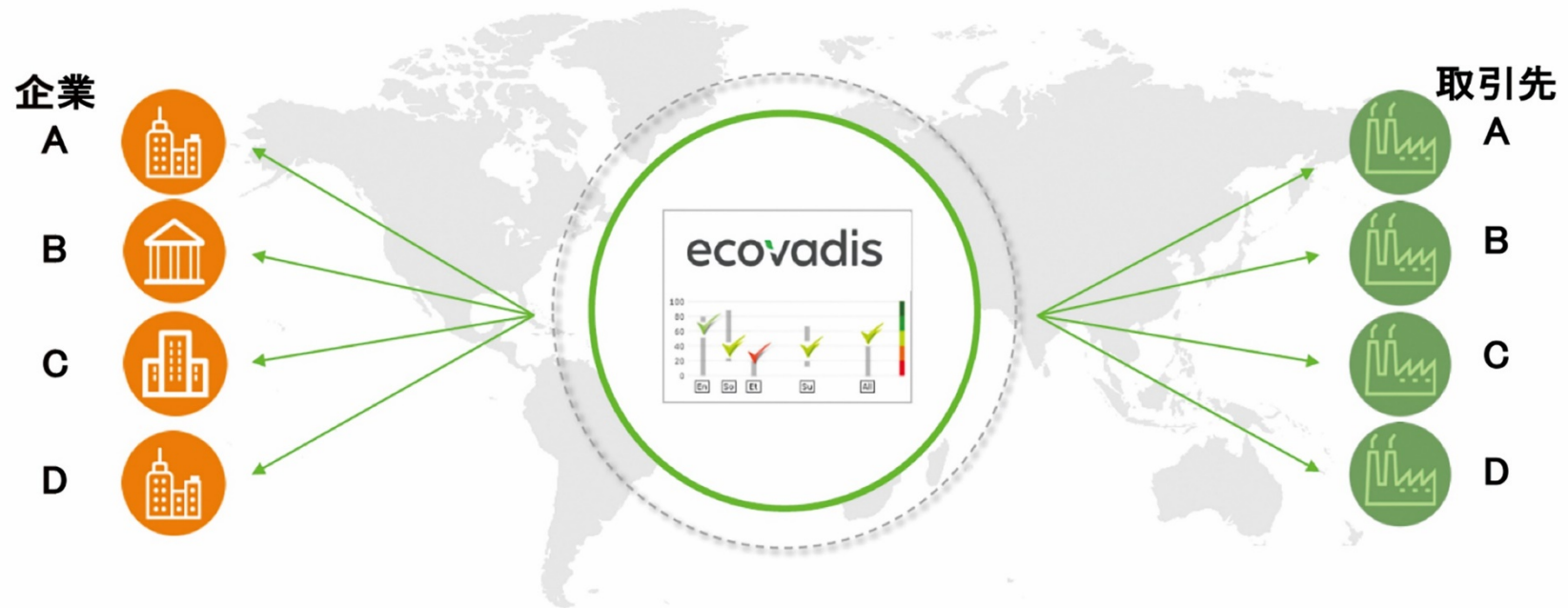
・TCFDに関する詳細は、「TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」(英語) <https://www.fsb-tcfd.org/> をご参照ください。



# CSR調達の推進

# サプライチェーンの強化

当社は、サプライチェーン上重要な取引先のCSRの状況を客観的および継続的に把握するため、ecovadis社のCSR評価システムを活用しています。



## 《ecovadisのシステムを活用する背景》

- ・システム活用により、両社（お取引先企業様と当社）の情報共有効率化
- ・データの信頼性の高さ
- ・業種や企業規模に合わせた設問設計

など

# CSR調達推進によるサプライチェーン管理

中長期的目標	2019年度の計画・KPI	2019年度の進捗結果	2020年度の目標
CSR活動を調達先とともに推進し、健全で強固な(レジリエント)サプライチェーンを構築する	CSR調達の調査を取引先に対して実施する。 KPI ✓ 購買金額の70%にあたる取引先に対して調査実施	購買金額の86%にあたる取引先に対して調査を実施	①前年度調査対象企業においてCSR調達の取り組みを改善。 KPI ✓ 全調査対象企業の2020年度総合スコア平均が2019年度と比較し上昇 ②当社基準を満たさなかった企業をサポートし、改善につなげる。 KPI ✓ 個々の対象企業の2020年度総合スコアが2019年度と比較し上昇

2019年度スコアと2020年度スコアを比較し、

①総合スコア平均は2.7点上昇

②各企業様の状況は+12点~-2点（1社：ダウン、3社：同スコア）

\* 2020年度の評価は現在進行中の為、3月15日時点で評価が確定した企業様での比較。

今年度より、当社社内基準に満たなかった企業様に、CSRの取り組み状況を確認するコミュニケーションをとっています。

# 医療アクセスの改善

# 医療アクセス改善についての取り組み

## 希少疾患

製品名	適応症	対応状況
メクトビ錠	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	承認済
ビラフトビカプセル	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	承認済
ベレキシブル錠	中枢神経系原発リンパ腫	承認済
	原発性マクログロブリン血症及びリンパ形質細胞リンパ腫	承認済

## 小児適応

製品名	適応症	対応状況
オノアクト点滴静注用	心機能低下例における頻脈性不整脈	開発中
オプジーボ点滴静注	再発または難治性の古典的ホジキンリンパ腫	開発中

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

製品名	適応症	対応状況
フオイパン錠	COVID-19	開発中

# 医療アクセスに関する取り組み

## 公益社団法人グローバルヘルス技術振興 (GHIT) 基金 : 2018 年参画

GHIT

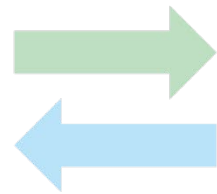
Fund

Global Health Innovative Technology Fund

## ONO SWITCHプロジェクト : 2018年度開始



働き方改革推進



100%還元  
福利厚生  
自己啓発

小野薬品



時間外手当  
支払い減少

社会に還元



国内、低所得国の  
健康・医療改善に使用

### 取り組み内容 (重要なマーケットであるアジアを中心に活動)

カンボジア : 医療従事者支援および教育

ブータン : ブータンで1年間に使用される B 型肝炎ワクチンと DPT ワクチン寄付

# ONO SWITCHプロジェクト (2018年～)

SWITCH: **S**ave the **W**orld by our work style **I**mprovement and **C**hange  
(私たちの働き方の改善と改革を通して世界を救う)

減額想定額の一定割合  
**別途会社から拠出**

削減した時間外手当に一定比率を乗じた金額を、  
医療に関するNPOやNGOに寄付する取り組み

社会へ  
～寄付～



- ✓ 働き方をスイッチする
- ✓ 働き方改革で得られた原資を寄付にスイッチする
- ✓ 働き方見直しのスイッチを入れる意味も込めています

～2018年寄付先～ 計774万円を寄付

認定NPO法人

難病のことも支援全国ネットワーク

難病の子どもとその家族にとって、明日への希望と勇気になりたい。  
The Support Network for NANBYO Children of Japan



～2019年寄付先～ 計951万円を寄付



# ESG外部評価

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
CDP	気候変動:Aマイナス、水:B	気候変動:A、水:B	気候変動A、水:Aマイナス	気候変動A、水:Aマイナス
FTSE	非採用 2.8点	採用 3.2/5点	採用 3.4点/5点	採用 4.1点/5点
MSCI	非採用 スコア:BBB	非採用 スコア:BBB	採用 スコア:A	採用 スコア:A
DJSI	未回答:16点 /100点	未回答:19/100 点	回答:60/100点	World Index (Industry Mover)
東洋経済CSR ランキング	254位/1413社	180位/1501社	121位/1593社	126位/1614社
日経 スマートワーク	—	星3.5 ★★★★☆	星4.0 ★★★★☆	星4.0 ★★★★☆
日経 SDGs経営	—	—	星4.5 ★★★★★	星4.0 ★★★★☆
健康経営度調査	上位60~70% 回答1239社中	ホワイト500取得	健康経営銘柄取得 ホワイト500取得	ホワイト500取得



# ESG関連表彰



水無瀬研究所が  
2020年度 おおさかストップ温暖化賞 大阪府知事賞

---

3R

3 R 推進協議会 2020年度  
リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞

---



2020年にSUSTAINA ESG AWARDの「総合部門」  
上位20社に与えられるゴールドクラスを受賞

---

令和元年度  
地球温暖化防止活動  
環境大臣表彰



令和元年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞

**ONO 小野薬品工業株式会社**

Dedicated to Man's Fight against Disease and Pain